【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成19年5月10日(2007.5.10)

【公開番号】特開2001-36751(P2001-36751A)

【公開日】平成13年2月9日(2001.2.9)

【出願番号】特願2000-66385(P2000-66385)

【国際特許分類】

Н	0	4	Ν	1/46	(20	06	6.0	1)
В	4	1	J	5/30	(20	06	6.0	1)
В	4	1	J	21/00	(20	06	. 0	1)
В	4	1	J	29/38	(20	06	6.0	1)
G	0	6	F	3/12	(20	06	. 0	1)
Н	0	4	N	1/00	(20	06	6.0	1)
G	0	6	T	11/60	(20	06	6.0	1)
G	0	6	T	1/00	(20	06	6. O	1)
G	0	6	T	3/00	(20	06	. 0	1)
F]									
Н	0	4	Ν	1/46				Z	
В	4	1	J	5/30				Z	
В	4	1	J	21/00				Z	
В	4	1	J	29/38				Z	
G	0	6	F	3/12				D	
G	0	6	F	3/12				L	
Н	0	4	Ν	1/00				C	
G	0	6	Т	11/60	1	2	0	Α	
G	0	6	Т	1/00	5	1	0		
G	0	6	Т	3/00	3	0	0		

【手続補正書】

【提出日】平成19年3月12日(2007.3.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 発 明 の 名 称 】 画 像 処 理 装 置 お よ び 画 像 処 理 方 法 お よ び プ ロ グ ラ ム を 格 納 し た コ ン ピュ ー タ で 読 み 取 り 可 能 な 記 憶 媒 体

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 外部のデータ処理装置から入力される<u>第1の種類のページ記述言語お</u>よび第2の種類のページ記述言語に基づく画像情報を受け取る受信手段と、

前記受信手段により受信された画像情報がカラー画像情報又は白黒画像情報のいずれであるかを識別する識別手段と、

前記識別手段により識別されたカラー画像情報を解析して画素毎のカラー画像データに 展開する第1の展開手段と、 前記識別手段により識別された白黒画像情報を解析して画素毎の白黒画像データに展開する第2の展開手段と、

前記第1の展開手段または前記第2の展開手段により展開されたカラー画像データと白 黒画像データとをページ順にマージするマージ手段と、

前記マージ手段によりマージされた出力画像データを記憶する記憶手段と、

前記記憶手段により記憶された出力画像データを外部の画像出力装置に出力する出力手段とを備え、

前記識別手段は、ページ単位でカラー画像情報か白黒画像情報かを識別し、

前記第1の展開手段はページ単位のカラー画像情報に基づいて画像の展開を実行し、

前記第2の展開手段はページ単位の白黒画像情報に基づいて画像の展開を実行することを特徴とする画像処理装置。

【<u>請求項2</u>】 外部のデータ処理装置から入力される第1の種類のページ記述言語または第2の種類のページ記述言語に基づく画像情報を受け取る受信手段と、

前記受信手段により受信された画像情報がカラー画像情報又は白黒画像情報のいずれであるかを識別する識別手段と、

第1の種類のページ記述言語に基づく画像情報を解析して画素毎のカラー画像データに 展開する第1の展開手段と、

第2の種類のページ記述言語に基づく画像情報を解析して画素毎の白黒画像データに展開する第2の展開手段と、

前記識別手段により識別された第1の種類のページ記述言語または第2の種類のページ記述言語に基づく画像情報中の特定の画像情報を前記第1の展開手段または前記第2の展開手段が解析可能な画像情報に変換する変換手段と、

前記変換手段により変換された前記画像情報を前記第1または第2の展開手段により展開させる展開制御手段と、

前記第1の展開手段または前記第2の展開手段により展開されるカラー画像データと白 黒画像データとをマージするマージ手段と、

前記マージ手段によりマージされた出力画像データを記憶する記憶手段と、

前記記憶手段により記憶された出力画像データを外部の画像出力装置に出力する出力手段とを備え、

前記識別手段は、ページ単位でカラー画像情報か白黒画像情報かを識別し、

第1の展開手段はページ単位のカラー画像情報に基づいて画像の展開を実行し、

第2の展開手段はページ単位の白黒画像情報に基づいて画像の展開を実行することを特徴とする画像処理装置。

【<u>請求項3</u>】 前記第1の展開手段と前記第2の展開手段は、前記外部のデータ処理 装置で生成される、

(1)前記第1の種類のページ記述言語および前記第2の種類のページ記述言語に基づく 画像情報、または、

(2)前記第1の種類のページ記述言語または第2の種類のページ記述言語に基づく画像情報の.

どちらであるかを解析してカラー画像データと白黒画像データのいずれかに展開することを特徴とする請求項1または2に記載の画像処理装置。

【<u>請求項4</u>】 前記マージ手段は所定のページ順になるようにページをマージすることを特徴とする請求項1または2に記載の画像処理装置。

【<u>請求項5</u>】 前記出力手段は前記画像出力装置にページ単位でカラー画像または白 黒画像を出力することを特徴とする請求項1または2に記載の画像処理装置。

【請求項6】 ネットワークを介して前記外部のデータ処理装置と通信を行い、該ネットワークは、サーバを介して接続される第1のネットワーク接続形態または直接接続される第2のネットワーク接続形態を含むことを特徴とする請求項1または2に記載の画像処理装置。

【請求項7】 外部のデータ処理装置から入力される第1の種類のページ記述言語お

よび第2の種類のページ記述言語に基づく画像情報を受け取る受信工程と、

前記受信工程により受信された画像情報がカラー画像情報又は白黒画像情報のいずれであるかを識別する識別工程と、

前記識別工程により識別されたカラー画像情報を解析して画素毎のカラー画像データに 展開する第1の展開工程と、

前記識別手段により識別された白黒画像情報を解析して画素毎の白黒画像データに展開する第2の展開工程と、

前記第1の展開工程または前記第2の展開工程により展開されたカラー画像データと白 黒画像データとをページ順にマージするマージ工程と、

前 記 マ - ジ 手 段 に よ り マ - ジ さ れ た 出 力 画 像 デ - タ を 記 憶 す る 記 憶 手 段 と 、

前記記憶手段により記憶された出力画像データを外部の画像出力装置に出力する出力工程とを備え、

前記識別工程は、ページ単位でカラー画像情報か白黒画像情報かを識別し、

前記第1の展開工程はページ単位のカラー画像情報に基づいて画像の展開を実行し、

前記第2の展開工程はページ単位の白黒画像情報に基づいて画像の展開を実行することを特徴とする画像処理方法。

【<u>請求項8</u>】 外部のデータ処理装置から入力される第1の種類のページ記述言語または第2の種類のページ記述言語に基づく画像情報を受け取る受信工程と、

前記受信手段により受信された画像情報がカラー画像情報又は白黒画像情報のいずれであるかを識別する識別工程と、

第 1 のページ記述言語に基づく画像情報を解析して画素毎のカラー画像データに展開する第 1 の展開工程と、

第2のページ記述言語に基づく画像情報を解析して画素毎の白黒画像データに展開する 第2の展開工程と、

前記識別工程により識別された第1の種類のページ記述言語または第2の種類のページ記述言語に基づく画像情報中の特定の画像情報を前記第1の展開工程または前記第2の展開工程が解析可能な画像情報に変換する変換工程と、

前記変換工程により変換された前記画像情報を前記第1の展開工程または前記第2の展開工程により展開させる展開制御手段と、

前記第1の展開工程または前記第2の展開工程により展開されるカラー画像データと白 黒画像データとをマージするマージエ程と、

前記マージ工程によりマージされた出力画像データを記憶する記憶手段と、

前記記憶手段により記憶された出力画像データを外部の画像出力装置に出力する出力工程とを備え、

前記識別工程は、ページ単位でカラー画像情報か白黒画像情報かを識別し、

第1の展開工程はページ単位のカラー画像情報に基づいて画像の展開を実行し、

第 2 の展開工程はページ単位の白黒画像情報に基づいて画像の展開を実行することを特徴とする画像処理方法。

【<u>請求項9</u>】 前記第1の展開工程と前記第2の展開工程は、前記データ処理装置で 生成される、

(1)前記第1のページ記述言語および前記第2のページ記述言語に基づく画像情報、または、

(2)前記第1のページ記述言語または第2のページ記述言語に基づく画像情報の、

どちらであるかを解析してカラー画像データと白黒画像データのいずれかに展開することを特徴とする請求項7または8に記載の画像処理方法。

【<u>請求項10</u>】 前記マージ工程は所定のページ順になるようにページをマージすることを特徴とする請求項7または8に記載の画像処理方法。

【<u>請求項11</u>】 前記出力工程は前記画像出力装置にページ単位でカラー画像または白黒画像を出力することを特徴とする請求項7または8に記載の画像処理方法。

【請求項12】 ネットワークを介して前記外部のデータ処理装置と通信を行い、該

ネットワークは、サーバを介して接続される第 1 のネットワーク接続形態または直接接続される第 2 のネットワーク接続形態を含むことを特徴とする請求項 7 または 8 に記載の画像処理方法。

【<u>請求項13</u>】 請求項7乃至12のいずれかに記載の画像処理方法を実行させるためのプログラムを格納したコンピュータで読み取り可能な記憶媒体。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

[0009]

【課題を解決するための手段】

上記の目的を達成するために本発明による画像処理装置は以下の構成を備える。即ち、 外部のデータ処理装置から入力される第1の種類のページ記述言語および第2の種類の ページ記述言語に基づく画像情報を受け取る受信手段と、

前記受信手段により受信された画像情報がカラー画像情報又は白黒画像情報のいずれであるかを識別する識別手段と、

前記識別手段により識別されたカラー画像情報を解析して画素毎のカラー画像データに 展開する第1の展開手段と、

前記識別手段により識別された白黒画像情報を解析して画素毎の白黒画像データに展開する第2の展開手段と、

前記第1の展開手段または前記第2の展開手段により展開されたカラー画像データと白 黒画像データとをページ順にマージするマージ手段と、

前記マージ手段によりマージされた出力画像データを記憶する記憶手段と、

前記記憶手段により記憶された出力画像データを外部の画像出力装置に出力する出力手 段とを備え、

前記識別手段は、ページ単位でカラー画像情報か白黒画像情報かを識別し、

前記第1の展開手段はページ単位のカラー画像情報に基づいて画像の展開を実行し、 前記第2の展開手段はページ単位の白黒画像情報に基づいて画像の展開を実行する。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

[0010]

上記の目的を達成するために本発明による画像処理装置は以下の構成を備える。即ち、 外部のデータ処理装置から入力される第1の種類のページ記述言語または第2の種類の ページ記述言語に基づく画像情報を受け取る受信手段と、

前記受信手段により受信された画像情報がカラー画像情報又は白黒画像情報のいずれであるかを識別する識別手段と、

第1の種類のページ記述言語に基づく画像情報を解析して画素毎のカラー画像データに 展開する第1の展開手段と、

第2の種類のページ記述言語に基づく画像情報を解析して画素毎の白黒画像データに展開する第2の展開手段と、

前記識別手段により識別された第1の種類のページ記述言語または第2の種類のページ 記述言語に基づく画像情報中の特定の画像情報を前記第1の展開手段または前記第2の展 開手段が解析可能な画像情報に変換する変換手段と、

前記変換手段により変換された前記画像情報を前記第1または第2の展開手段により展開させる展開制御手段と、

前記第1の展開手段または前記第2の展開手段により展開されるカラー画像データと白

黒画像データとをマージするマージ手段と、

前記マージ手段によりマージされた出力画像データを記憶する記憶手段と、 前記記憶手段により記憶された出力画像データを外部の画像出力装置に出力する出力手 段とを備え、

前記識別手段は、ページ単位でカラー画像情報か白黒画像情報かを識別し、 第1の展開手段はページ単位のカラー画像情報に基づいて画像の展開を実行し、 第2の展開手段はページ単位の白黒画像情報に基づいて画像の展開を実行する。

【手続補正5】

- 【補正対象書類名】明細書
- 【補正対象項目名】0011
- 【補正方法】削除
- 【補正の内容】
- 【手続補正6】
- 【補正対象書類名】明細書
- 【補正対象項目名】0012
- 【補正方法】削除
- 【補正の内容】
- 【手続補正7】
- 【補正対象書類名】明細書
- 【補正対象項目名】0013
- 【補正方法】削除
- 【補正の内容】
- 【手続補正8】
- 【補正対象書類名】明細書
- 【補正対象項目名】0014
- 【補正方法】削除
- 【補正の内容】
- 【手続補正9】
- 【補正対象書類名】明細書
- 【補正対象項目名】0015
- 【補正方法】削除
- 【補正の内容】
- 【手続補正10】
- 【補正対象書類名】明細書
- 【補正対象項目名】0016
- 【補正方法】削除
- 【補正の内容】
- 【手続補正11】
- 【補正対象書類名】明細書
- 【補正対象項目名】0017
- 【補正方法】削除
- 【補正の内容】
- 【手続補正12】
- 【補正対象書類名】明細書
- 【補正対象項目名】0018
- 【補正方法】削除
- 【補正の内容】
- 【手続補正13】
- 【補正対象書類名】明細書
- 【補正対象項目名】0019

- 【補正方法】削除
- 【補正の内容】
- 【手続補正14】
- 【補正対象書類名】明細書
- 【補正対象項目名】0020
- 【補正方法】削除
- 【補正の内容】
- 【手続補正15】
- 【補正対象書類名】明細書
- 【補正対象項目名】0021
- 【補正方法】削除
- 【補正の内容】
- 【手続補正16】
- 【補正対象書類名】明細書
- 【補正対象項目名】0022
- 【補正方法】削除
- 【補正の内容】
- 【手続補正17】
- 【補正対象書類名】明細書
- 【補正対象項目名】0023
- 【補正方法】削除
- 【補正の内容】
- 【手続補正18】
- 【補正対象書類名】明細書
- 【補正対象項目名】0024
- 【補正方法】削除
- 【補正の内容】
- 【手続補正19】
- 【補正対象書類名】明細書
- 【補正対象項目名】0025
- 【補正方法】削除
- 【補正の内容】
- 【手続補正20】
- 【補正対象書類名】明細書
- 【補正対象項目名】0026
- 【補正方法】削除
- 【補正の内容】
- 【手続補正21】
- 【補正対象書類名】明細書
- 【補正対象項目名】0027
- 【補正方法】削除
- 【補正の内容】
- 【手続補正22】
- 【補正対象書類名】明細書
- 【補正対象項目名】0028
- 【補正方法】削除
- 【補正の内容】
- 【手続補正23】
- 【補正対象書類名】明細書
- 【補正対象項目名】0029

- 【補正方法】削除
- 【補正の内容】
- 【手続補正24】
- 【補正対象書類名】明細書
- 【補正対象項目名】0030
- 【補正方法】削除
- 【補正の内容】
- 【手続補正25】
- 【補正対象書類名】明細書
- 【補正対象項目名】0031
- 【補正方法】削除
- 【補正の内容】
- 【手続補正26】
- 【補正対象書類名】明細書
- 【補正対象項目名】0032
- 【補正方法】削除
- 【補正の内容】
- 【手続補正27】
- 【補正対象書類名】明細書
- 【補正対象項目名】0033
- 【補正方法】削除
- 【補正の内容】
- 【手続補正28】
- 【補正対象書類名】明細書
- 【補正対象項目名】0034
- 【補正方法】削除
- 【補正の内容】
- 【手続補正29】
- 【補正対象書類名】明細書
- 【補正対象項目名】0035
- 【補正方法】削除
- 【補正の内容】
- 【手続補正30】
- 【補正対象書類名】明細書
- 【補正対象項目名】0036
- 【補正方法】削除
- 【補正の内容】
- 【手続補正31】
- 【補正対象書類名】明細書
- 【補正対象項目名】0037
- 【補正方法】削除
- 【補正の内容】
- 【手続補正32】
- 【補正対象書類名】明細書
- 【補正対象項目名】0038
- 【補正方法】削除
- 【補正の内容】
- 【手続補正33】
- 【補正対象書類名】明細書
- 【補正対象項目名】0039

- 【補正方法】削除
- 【補正の内容】
- 【手続補正34】
- 【補正対象書類名】明細書
- 【補正対象項目名】0040
- 【補正方法】削除
- 【補正の内容】
- 【手続補正35】
- 【補正対象書類名】明細書
- 【補正対象項目名】0041
- 【補正方法】削除
- 【補正の内容】
- 【手続補正36】
- 【補正対象書類名】明細書
- 【補正対象項目名】0042
- 【補正方法】削除
- 【補正の内容】
- 【手続補正37】
- 【補正対象書類名】明細書
- 【補正対象項目名】0043
- 【補正方法】削除
- 【補正の内容】
- 【手続補正38】
- 【補正対象書類名】明細書
- 【補正対象項目名】0044
- 【補正方法】削除
- 【補正の内容】
- 【手続補正39】
- 【補正対象書類名】明細書
- 【補正対象項目名】0045
- 【補正方法】削除
- 【補正の内容】
- 【手続補正40】
- 【補正対象書類名】明細書
- 【補正対象項目名】0046
- 【補正方法】削除
- 【補正の内容】
- 【手続補正41】
- 【補正対象書類名】明細書
- 【補正対象項目名】0047
- 【補正方法】削除
- 【補正の内容】
- 【手続補正42】
- 【補正対象書類名】明細書
- 【補正対象項目名】0048
- 【補正方法】削除
- 【補正の内容】
- 【手続補正43】
- 【補正対象書類名】明細書
- 【補正対象項目名】0049

- 【補正方法】削除
- 【補正の内容】
- 【手続補正44】
- 【補正対象書類名】明細書
- 【補正対象項目名】0050
- 【補正方法】削除
- 【補正の内容】
- 【手続補正45】
- 【補正対象書類名】明細書
- 【補正対象項目名】0051
- 【補正方法】削除
- 【補正の内容】
- 【手続補正46】
- 【補正対象書類名】明細書
- 【補正対象項目名】0052
- 【補正方法】削除
- 【補正の内容】
- 【手続補正47】
- 【補正対象書類名】明細書
- 【補正対象項目名】0053
- 【補正方法】削除
- 【補正の内容】
- 【手続補正48】
- 【補正対象書類名】明細書
- 【補正対象項目名】0054
- 【補正方法】削除
- 【補正の内容】
- 【手続補正49】
- 【補正対象書類名】明細書
- 【補正対象項目名】0055
- 【補正方法】削除
- 【補正の内容】
- 【手続補正50】
- 【補正対象書類名】明細書
- 【補正対象項目名】0056
- 【補正方法】削除
- 【補正の内容】
- 【手続補正51】
- 【補正対象書類名】明細書
- 【補正対象項目名】0057
- 【補正方法】削除
- 【補正の内容】
- 【手続補正52】
- 【補正対象書類名】明細書
- 【補正対象項目名】0058
- 【補正方法】削除
- 【補正の内容】
- 【手続補正53】
- 【補正対象書類名】明細書
- 【補正対象項目名】0059

- 【補正方法】削除
- 【補正の内容】
- 【手続補正54】
- 【補正対象書類名】明細書
- 【補正対象項目名】0060
- 【補正方法】削除
- 【補正の内容】
- 【手続補正55】
- 【補正対象書類名】明細書
- 【補正対象項目名】0061
- 【補正方法】削除
- 【補正の内容】
- 【手続補正56】
- 【補正対象書類名】明細書
- 【補正対象項目名】0062
- 【補正方法】削除
- 【補正の内容】
- 【手続補正57】
- 【補正対象書類名】明細書
- 【補正対象項目名】0063
- 【補正方法】削除
- 【補正の内容】
- 【手続補正58】
- 【補正対象書類名】明細書
- 【補正対象項目名】0064
- 【補正方法】削除
- 【補正の内容】
- 【手続補正59】
- 【補正対象書類名】明細書
- 【補正対象項目名】0065
- 【補正方法】削除
- 【補正の内容】
- 【手続補正60】
- 【補正対象書類名】明細書
- 【補正対象項目名】0066
- 【補正方法】削除
- 【補正の内容】
- 【手続補正61】
- 【補正対象書類名】明細書
- 【補正対象項目名】0067
- 【補正方法】削除
- 【補正の内容】
- 【手続補正62】
- 【補正対象書類名】明細書
- 【補正対象項目名】0068
- 【補正方法】削除
- 【補正の内容】
- 【手続補正63】
- 【補正対象書類名】明細書
- 【補正対象項目名】0069

- 【補正方法】削除
- 【補正の内容】
- 【手続補正64】
- 【補正対象書類名】明細書
- 【補正対象項目名】0070
- 【補正方法】削除
- 【補正の内容】
- 【手続補正65】
- 【補正対象書類名】明細書
- 【補正対象項目名】0071
- 【補正方法】削除
- 【補正の内容】
- 【手続補正66】
- 【補正対象書類名】明細書
- 【補正対象項目名】0072
- 【補正方法】削除
- 【補正の内容】
- 【手続補正67】
- 【補正対象書類名】明細書
- 【補正対象項目名】0073
- 【補正方法】削除
- 【補正の内容】
- 【手続補正68】
- 【補正対象書類名】明細書
- 【補正対象項目名】0074
- 【補正方法】削除
- 【補正の内容】
- 【手続補正69】
- 【補正対象書類名】明細書
- 【補正対象項目名】0075
- 【補正方法】削除
- 【補正の内容】
- 【手続補正70】
- 【補正対象書類名】明細書
- 【補正対象項目名】0076
- 【補正方法】削除
- 【補正の内容】
- 【手続補正71】
- 【補正対象書類名】明細書
- 【補正対象項目名】0077
- 【補正方法】削除
- 【補正の内容】
- 【手続補正72】
- 【補正対象書類名】明細書
- 【補正対象項目名】0078
- 【補正方法】削除
- 【補正の内容】
- 【手続補正73】
- 【補正対象書類名】明細書
- 【補正対象項目名】0079

- 【補正方法】削除
- 【補正の内容】
- 【手続補正74】
- 【補正対象書類名】明細書
- 【補正対象項目名】0080
- 【補正方法】削除
- 【補正の内容】
- 【手続補正75】
- 【補正対象書類名】明細書
- 【補正対象項目名】0081
- 【補正方法】削除
- 【補正の内容】
- 【手続補正76】
- 【補正対象書類名】明細書
- 【補正対象項目名】0082
- 【補正方法】削除
- 【補正の内容】
- 【手続補正77】
- 【補正対象書類名】明細書
- 【補正対象項目名】0083
- 【補正方法】削除
- 【補正の内容】
- 【手続補正78】
- 【補正対象書類名】明細書
- 【補正対象項目名】0084
- 【補正方法】削除
- 【補正の内容】
- 【手続補正79】
- 【補正対象書類名】明細書
- 【補正対象項目名】0085
- 【補正方法】削除
- 【補正の内容】
- 【手続補正80】
- 【補正対象書類名】明細書
- 【補正対象項目名】0086
- 【補正方法】削除
- 【補正の内容】
- 【手続補正81】
- 【補正対象書類名】明細書
- 【補正対象項目名】0177
- 【補正方法】変更
- 【補正の内容】
 - [0177]
 - 【発明の効果】

以上説明したように、本発明によれば、外部のデータ処理装置から複数の種類のページ記述言語に基づくPDLデータを受信し、該PDLデータ中の画像情報がカラー画像情報かそれもとも白黒画像情報かを識別して、カラー画像情報に最適な第1の展開処理と、白黒画像情報に最適な第2の展開処理とを並行させ、該展開されたカラー画像情報と白黒画像情報とをマージして画像出力装置に出力させるので、受信したPDLデータ中の画像情報を個別の展開処理資源を同時に利用して展開処理することができ、一方の展開処理資源

に依存する画像展開処理に較べて、格段に画像品位に優れた出力画像データを効率よく出 力できるという効果を奏する。